

学位被授与者氏名	李 総（り そう）
論文題目	<p>The Cultural Impact on English Education at Universities in China and Japan: English as an Asian Language</p> <p>（中国と日本の大学の英語教育に対する文化的影響：アジアの言語としての英語）</p>
論文審査結果の要旨	<p>現在の英語教育の抱えている課題を文化との関わりに注目してよく論じている。ことに本人が中国語話者として、日本語を学ぶ際に感じた困難や経験がよく活かされ、母語を異にしている日本人と中国人がそれぞれ英語学習に対して感じる困難や異なる経験、また英語を学ぶ目的に関して日本人と中国人の意識の違いなど、展開される議論も大いに興味をそそられるものである。第二言語習得にあたって母語の干渉といったテーマが取り上げられるが、本論では二つの母語の差異もあわせて論じられ、英語と母語という単純な構図ではない複合的な言語環境の中で議論が展開されている。</p> <p>ことに、今後グローバル化の進展の中でアジア諸国との関係が深まり、そこでのコミュニケーションの深化が図られていくと思われるが、その中で英語が担う役割、またそれゆえに英語教育の課題として示されるものについて議論が展開され、本論文の中で最も刺激的で興味深いものであった。</p> <p>反面、あまりにも大きなテーマが選ばれているため、このように興味深いデータが示され、それなりに良い分析もなされているのだが、もう少し中心点を明確に据え、その上で深い分析がなされたらより整った論文として仕上がっていたと思われ、その点が課題として残った。</p> <p>平成 27 年 2 月 20 日に、北九州市立大学北方キャンパス E1102 研究室において、審査委員全員出席のもとで最終試験を実施して学力を確認し、論文の説明を受け、質疑応答ののちに、全員一致で当該論文が修士（比較文化）として十分であると判断した。</p>